ヴィジェ・ルブラン
《王妃マリー・アントワネット》(部分)
1778年 ブルトゥイユ城蔵
背景テキスタイル：Manufacture de Sèvres Prelle
© La Vie de MARIE-ANTOINETTE 2012-13

La Vie de
MARIE-ANTOINETTE

マリー・アントワネット物語展

2012年9月15日㊏—11月18日㊐

10月2日(火)は休館

開館時間：午前10時～午後8時　●入館は閉館の30分前まで

入館料：大人1,200(1,000)円、大学・高校生900(700)円、中学生以下無料　●消費税含む

●（　）内は前売および20名さま以上の団体料金　●前売券はそごう美術館、またはセブンイレブン、ローソンチケット、e+（イープラス）にてお取り扱いしております。
●障害者手帳をお持ちの方、およびご同伴者1名さまは（　）内料金にてご入館いただけます。　●9月17日(月・祝)敬老の日は65歳以上無料

主催：そごう美術館、東映　後援：在日フランス大使館、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会
協力：カルナヴァレ博物館、ナポレオン財団、ブルトゥイユ城、池田理代子プロダクション、エールフランス航空、ヤマトロジスティクス株式会社
協賛：(株)そごう・西武

そごう美術館 | 横浜駅東口
そごう横浜店6階

SOGO
横浜
電話 045(465)2111 大代表
www.sogo-gogo.com

マリー・アントワネット物語展

Les Vies de MARIE-ANTOINETTE

フランスの歴史上、最も有名な王妃として名を残すマリー・アントワネット(Marie -Antoinette Anne Joséphe Jeanne de Habsbourg-Lorraine, 1755-1793)。神聖ローマ皇帝フランツ・シュテファンとマリア・テレジアの末娘として生まれた彼女は、オーストリアからフランスへわずか14歳で輿入れし、その美貌と香り立つ気品でフランス民衆から熱狂的に愛されます。しかし、パリやヴェルサイユ宮を中心とした優雅で華やかな生活は長くは続かず、やがて37歳という若さで革命の渦に飲み込まれ断頭台の露と消えました。

本展では、パリ市立カルナヴァレ博物館やナポレオン財団のほか、王妃にゆかりのある名門貴族が代々受け継いできた家宝を含め貴重な絵画や工芸品など史料約120点の他、再現された宮廷衣装や驚きのウィッグも展覧。18世紀後半のフレンチモード界を牽引した彼女の洗練されたライフスタイルやファッションに焦点を当て、王妃マリー・アントワネットの物語を改めて紐解きます。

4

1

2

3

5

6

7

8

1. 作者不詳(香水入れ)18世紀末　ナポレオン財団蔵　2. ジャン=ジョゼフ・パリエール(マリー・アントワネットの肖像画で装飾された小物入れ)1774年　ナポレオン財団蔵　3. 作者不詳(マリーアントワネットの時計)1770年頃　ジャン・ド・ベアルヌ伯爵蔵　4. C. F. フリッチュ(オーストリア皇女マリア・アントニア(マリー・アントワネット))1770年頃　カルナヴァレ博物館蔵　5. ニコラ=ジャン・バティスト・ラグネ(サン=ベルナール河岸からの眺め)1750年頃　カルナヴァレ博物館蔵　6. ヴィジェ・ルブラン(王妃マリー・アントワネットと子供たち)1786-1787年　ジャン・ド・ベアルヌ伯爵蔵　7. アニー・マランダン(宮廷「ベル・プル(美しき雌鳥)」のヘア・スタイル(復元))カラコ・カヌズ工房蔵　8. カラコ・カヌズ工房(引き襞の宮廷衣装(復元))2012年　カラコ・カヌズ工房蔵

サロントーク(全3回)　各日午後3時半～午後4時半(午後3時開場)

① 10月3日(水)　池田理代子氏(劇画家、声楽家)
「『ベルサイユのばら』とマリー・アントワネット」

② 10月17日(水)　石澤季里氏(プティ・ロナウル代表)
「『アール・ド・ヴィーヴル』マリー・アントワネット流お洒落なライフ・スタイル」

③ 10月31日(水)　長谷川智恵子氏(日動画廊副社長)
「マリー・アントワネットと美術」

アルボルト・クラシコの特製デザートとともに、3人のゲストにマリー・アントワネットゆかりのお話を語っていただきます。
※デザートの内容は各回ごとに異なります。

会場:アルボルト・クラシコ(そごう横浜店10階)
定員:各回50名さま(事前申込み・先着順)
参加費:各回3,000円*茶菓、本展招待券付(消費税込)
お申込み:そごう美術館までお電話でお申し込みください。
(電話:045-465-5515)

マリー・アントワネットに薔薇を捧げましょう

展覧会会期中に、マリー・アントワネットの誕生日(11月2日)と命日(10月16日)があります。この各記念日に、美術館入り口の献花スペースに薔薇の花(1本以上)をご持参いただいた方は、当日のご入館を無料といたします。

学芸員によるギャラリートーク

毎月第2、第4土曜日　午後2時より
(9月22日、10月13日、27日、11月10日)

2013年1月「輝ける皇妃 エリザベート展」とのお得なセット券

マリー・アントワネットとエリザベート、2人の女性の生涯をまとめて鑑賞しませんか。2つの展覧会を、お得な料金でご覧いただけます。

料金:大人1,500円、大学・高校生1,000円
(消費税込)

販売期間:2012年9月15日(土)～11月18日(日)
●休館日の10月2日(火)は除く　●展覧会会期中、そごう美術館チケット売場限定で販売いたします。

池田理代子 『マリー・アントワネット』2012年 © 池田理代子プロダクション

池田理代子 × マリー・アントワネット物語展

2012年は「ベルサイユのばら」が連載を開始してから40周年に当たる記念の年。原作者・池田理代子氏が本展のために特別に書き下ろした原画の展示や、特典付きチケット、公式グッズの販売や音声ガイドのナレーションなど、コラボ企画が満載です!

池田理代子特典付きチケット

書き下ろし原画のグリーティングカード(非売品)と、本展観覧券がセットになった特別チケットです。

1,700円
(当日券のみ、消費税込)